

<p>三浦学校経営企画課長</p>	<p>いますが、いかがいたしましょうか。 (参加者うなずく) よろしいでしょうか。はい。ではそのようにさせていただこうとお思います。では説明をさせていただきます。</p> <p>3 説明 それでは皆様のご了解をいただきましたので、質疑応答の時間を確保する観点から、本日ご説明させていただく予定だった内容を特にお伝えすべき点のみ概要を説明申し上げ、その他につきましては、スライド資料をご覧くださいということで代えさせていただければと思います。座って失礼します。</p> <p>本日のご説明は、先程も司会からありましたように、3月の第1回説明会と6月の第2回説明会でご説明しました内容を振り返り、1. 学校再編案について、2. 小中一貫教育校の教育内容について、3. 新しい学校の施設について、4. 今後について、というように説明をさせていただく予定としておりました。まず、これまでご提案しております学校再編案を画面に示しておりますけれども、ここはちょっと確認をさせていただきます。久保小学校、長江小学校、土堂小学校は1つの学校に統合、山波小学校は1つの学校として存続、久保中学校と長江中学校は1つの学校に統合し、久保小学校、長江小学校、土堂小学校の統合校と山波小学校の卒業生が進学をします。これらの3つの学校は小中一貫教育校とし、令和7年4月開校を目指します。そして、次のスライドで、新しい小学校と新しい中学校の位置、それから、令和7年4月に開校すること令和9年4月に新校舎を使用開始することのご説明を差し上げる予定としておりました。それから学校再編案に至った経緯につきましても、これまで説明を申し上げてまいりました。検討にあたりましては、次の3点。まず1点目が安全性の確保、それから2点目が校舎の耐久性について、3点目が適正な学校規模の確保について検討をさせていただいたということ。それから、教育委員会が提案しております小中一貫教育校とはどのようなものか。そして、小中一貫教育校における教育内容についても、これまでご説明申し上げてまいりました。画面には、小中一貫教育校における目指す子供像について、それから、15歳を意識し、9年間の学びを育てる力。そして、育てたい資質・能力について、教育委員会の目指すところを説明申し上げました。そうした力を身に付けさせるために、どのような教育を創造していくか、ここにはグローバル、ローカル、それから、個別最適な学びと協働的な学びということで説明を申し上げてまいりました。グローバルな学びの創造の例として、英語教育やキャリア教育の充実について、画面にはキャリア教育の説明が映っております。そして、ローカルな学びの創造としてのおのみち学の充実について。学びの基礎・基本としてのモジュール授業の展開について。そして、9年間の学びの集大成としての一例としての、まちづくり政策提案発表会の開催について。以上、小中一貫教育校での教育内容についてご説明を申し上げてまいりました。スライド18とスライド19は、施設の整備スケジュールについてご説明してきた内容の確認となっております。スライド20からは、新し</p>
-------------------	--

い学びを実現するための施設面における工夫についての説明となっております。スライド21からスライド23は、グループワークのためのワーキングスペースの設置について。そして、今映っておりますのが、専門科目教室とホームベースの設置についてお話をしてきたところです。その他、新しい学びに対応する工夫についてご説明を申し上げました。

以上、これまでの説明会でご説明申し上げたことの概要を確認させていただいたわけですが、今後についてということで、これまでに通学路の安全・安心の確保について多くのご質問をいただきました。新しい小学校への主な通学路として考えられる長江通りにつきましても、今後も教育委員会と保護者、地域の皆様や、関係課や道路管理者などと、安全・安心のために何ができるかを継続して検討を行っていくとともに、路線バスを利用した通学支援について、小学校3km以上としております学校統合の本市の通学支援の基準を踏まえ、通学距離や対象学年など、どのようなあり方が考えられるか検討を行ってまいります。また、目指す学校像や教育内容、通学対策等については、今後も保護者の皆様のご意見を伺いながら、引き続きよりよいものとなるよう検討を行ってまいります。そして、実際に学校を動かすのは、教職員の皆さんとなります。6つの学校の教職員の皆さんと、小中一貫教育校の教育課程の編成や教育内容などについて、子供たちにとってよりよいものとなるよう議論をしていきたいと思っております。

また、画面にはありませんが、保護者対象のアンケートの実施について、7月14日の金曜日に開催しました育友会・PTA役員の皆様との意見交換会で提案をいたしました。その際、役員の皆様から、アンケートの質問項目が少なく、この質問項目だけで判断していくことができるのか、アンケートの集計方法が明確になっていないなど、多くのご意見をいただきました。そうしたご意見を踏まえ、その後、短い取組期間の中で教育委員会としての判断材料の1つとなり得るアンケートができるか検討した結果、アンケートの実施はしないことといたしましたので、お伝えをいたします。

なお、現在、保護者説明会を行っているところでございまして、8月上旬から地域への説明会を開催していく予定としております。

子供たちの安全性の確保の観点、そして子供たちのより良い教育環境の確保の観点から、保護者、地域、学校、教育委員会で力を合わせ、未来を担う子どもたちのために新しい学校を作ってまいりましょう。

概要版ということで非常に簡単ではございますが、以上で教育委員会からの説明は終わります。

4 質疑応答 18:12～

教育委員会事務局
(司会)

続いて教育委員会に対しまして、質疑を受けたいと思います。質問のある方は挙手をお願いいたします。感想とか意見とかでも結構です。

住民1

ありがとうございます。質問をしてもよろしいでしょうか。学校の移転等の計画は、今理解はできたのですが、先程おっしゃられた通学に関する安全確保の話の中で、バス通学なのかとか、そういった予定という

三浦学校経営企画課長	<p>か、いつ頃それは分かるんでしょうか。子供の通学方法であったりとか、その辺がもっと具体的に知れたら、今後入学してくる保護者の方たちも安心だと思うんですけども。いかがでしょうか。</p> <p>ご質問ありがとうございました。通学路の安全の確保ということで、どこの地域、また保護者の方々からのご懸念と言いますか、ご心配いただいているところです。先程申し上げましたように、路線バスを活用してといったようなことも今考えているんですけども、先程も少し触れましたが、対象となる学年でありますとか、距離であるとか、そういったことも考えて、どこからの範囲、どこまでの範囲を対象とするとか、そういったことにつきまして、やはりこれはこちらで一方的にこうだというのはなくて、当事者である保護者の方々であるとか、皆様のご意見を聞きながら進めていく必要があると思いますので、今、いつまでにどのような形でということは、なかなか申し上げることはできません。ただ、もし統合ということで、学校再編についてご了解いただけましたら、今開校準備委員会と言ってますけれども、いろんな方々からご意見を聞く会、保護者の方々や学校のご意見を聞く会を設けていきたいと思っております。その中で、保護者の方々とも学校とも意見を交わしながら検討していきたい。ちょっと曖昧で申し訳ないんですが、そのようなスケジュールで思っております。</p>
住民1	<p>その辺がはっきり決定するのは、本当にもうこの令和7年度ぎりぎりになると考えていたらいいですか。それとも。</p>
三浦学校経営企画課長	<p>ぎりぎりということになりますと、やっぱり保護者の方々や子供も不安でしょうから、できるだけ早くと申し上げましたけれども、方向性だけでも今年度辺りにはお示しすることができたらなというふうに思っております。</p>
住民1	<p>それくらいだと、きっとご安心できると思います。ありがとうございます。</p>
教育委員会事務局(司会)	<p>他に質問がある方は挙手をお願いします。</p>
住民2	<p>座ったままで失礼します。久保地区の民生児童委員の〇〇と申します。お世話になります。今回3回ということで、たぶん3回とも参加させていただいたと思うんですが、今日初めて保護者会での説明会の皆様のご意見を一部聞かせていただいたんですが、私がちょっと感じるには、その保護者の方の賛成の意見をほとんどおっしゃっていただいて、反対の方は一部だと思うんですが、どんな意見があったのか、参考までに聞かせていただければなと思っておりますが。</p>
三浦学校経営企画課長	<p>ありがとうございます。先程、先日8月1日の久保小学校の保護者を対象とした説明会での出た意見をご紹介させていただきましたが、先</p>

<p>小柳学校教育部長</p>	<p>程紹介した意見が全てになるんです。したがって、久保小学校の保護者の方々から、直接反対のご意見を聞いたことはございません。ただ、関係する学校、長江小学校さんも土堂小学校さんもございますので、その地域によりましては、例えば、土堂小学校さんですとか、できれば残してほしいんだというご意見はいただいております。その後は、学校再編を前提としながら、先程の通学路でありますとか、そういったところの懸念を解消できる努力を行って欲しいというご意見をいただいているところです。</p> <p>すみません。付け加えさせていただきますけども、昨年ですね、11月22日にこの再編案を皆様方にご提示させていただきました。その間、保護者のPTAや育友会の代表の方と6回意見交換会を繰り返してまいりましたし、保護者への説明会、しまなみ交流館で2回と、先般各学校でやらせていただきました。その中で、久保小学校の保護者の方から反対意見というのは一つも聞いたことがないと言いますか、これまでこの統合について、小学校は長江の方に行きますけれども、全体のことを考えてくださって、賛成だという意見。これを一貫していただいているのが実情でございます。</p>
<p>教育委員会事務局（司会）</p>	<p>他に意見や質問があれば、挙手をお願いします。</p>
<p>住民3</p>	<p>今までそれぞれの地区で、保護者の意見とかを聞かれて、今お話では、土堂小学校の方の保護者から一部反対があったということでしたね。だから、そういうところが、保護者なのか、地域なのか、いろいろあると思うんですけども、そこら辺がちょっと違うんですけども、保護者対象の説明会と地域住民対象の説明会と分けてしてますよね。いずれも。一緒に説明会を開いていただいたら、もっと違う意見が出たんじゃないかなという気はします。というのは、今の保護者は保護者ではありますけれども、やっぱり地域の人っていうのは、以前保護者だったりした人もいるわけですよ。まあ、そういういろいろな歴史的なことであるとか、そういうことも含めて、一堂に会したところでね、説明を受けるとか、他の今の立場のいろんな意見を聞くであるとかいうことがあれば、またちょっと展開も違った部分もあるかもしれない。まあ、そういうどうか分からないことを今言ってもしょうがないと思っているんですけども、ちょっとそういうことを感じました。</p> <p>それと、今、グローバルとか教育内容のことなんですけれども、そういうものを取り入れていくのは、もうこの説明会の中で十分、私はですよ、果たされていると思うんですが、ですけど、今子供たちの現状と例えば外国語教育なんかにしても、ニュースなんかでもあるように、話をすることが難しい、そういうものがデータとして出ていますよね。そこら辺もやっぱり日本の教育いうもの、まあ尾道からね、本当に強く発信できるくらいのところでしたらいいなというふうな思いはあります。やっぱり、昔の子供でしたが、私も、やっぱりそういうところもある、そして今の子供たちの現状もそういうところがあると</p>

ということになったら、やっぱり教育自体を考えないといけないんじゃないかというふうに思います。

それともう1点は、通学のこと、さっきから出てますけど、やっぱりね、統合すると距離が長くなるんですね。みんな子供たちにとっては長くなる。おうちの方から遠くになります。そしたらね、歩いて通学するということの意味。その中で、子供たちは学ぶことがいっぱいあると思うんですね。季節を感じてみたり、いろんな教育で、教育内容でそれを補っていくことがどのくらいできるのか分かりません。でも、自分たちの地域で自分が通学して歩いて、それぞれの四季を感じてね、ここにはこういうものがこの時期にはあるんだとか、そういうものを体全体で感じてきますよね。そういうものをちょっと学びにくくなるなあというふうに思います。挨拶運動なんか出てても、今久保中学校の方に久保小の子供たち、校舎がありますから行ってますよね。もう保護者が送っていくとかいうのが結構多いんですよ。で、この子供たちは、いろんな事情はあると思うんですよ、なんですけれども、この子供たちは、親は本当に立派な大人になって欲しいという願いを持ちながら、子供たちには損をさせているなと思ったりします。だから教育というのはそれだけ大事だと思っているので、そこのところは、教育内容のところで充実させていただきたいという思いがあります。ですから、校区が広がれば広がるほどね、便利には学校に行けるかもしれないけど、学ぶところが減っていく部分があるんじゃないかということ、やっぱりどこかにね、心に留めておいていただきたいなと思います。ありがとうございました。

小柳学校教育部長

ご意見ありがとうございました。今回説明会の持ち方について、過去の私たちの学校再編の他地域でやってきた説明会のやり方とかですね、様々なことを振り返らせていただいて、やはり保護者の方ですね、当事者であるということで、これでまでも大事にしてきたつもりなんですけれども、やはりちょっとご批判をいただくこともございまして、まずは保護者の方にご説明をさせていただいた後に、地域の方に発信をさせていただくということで、今回は11月以降ですね、そういうやり方でさせていただきましたので、いくらかそれが私たちもそれが全ていいとは思っていませんけれども、今回はそのようにさせていただきました。

それから、教育内容や通学についてでございますが、やはり教育内容については、未来を担う子供たちにとって、日々の授業等も含めて、非常に大事なことだと思いますので、私たちの理想をこのように述べさせていただいておりますけれども、学校の教職員と今後しっかりと話もさせていただいて、また、地域の教材等については、また地域のお力をお借りしながら、充実したものになるように検討させていただきたいと思います。また通学については、私も昔よく道草をしていたことを思い出しました。今は安全の方が、どちらかという優先することがありまして、なかなか途中の寄り道というのは許されなくなってきたんですけれども、通学をする中で学んできたことというのは、当然思い出の中に私たちもございます。そういった中で、子供たちの安全性の確

<p>教育委員会事務局（司会）</p>	<p>保や通学をですね、どのようにしていくことが、子供たちにとって、地域の方にもご協力していただける通学方法になるのか、そういったことも十分検討させていただきたいと思います。ありがとうございます。</p>
<p>住民1</p>	<p>他に質問、意見がありましたら、挙手をお願いします。</p> <p>度々すみません。保護者の方からの意見というか、普段のたわいのない会話の中で出た意見なんですけれども、まだ小学校に入学していないお子さんをもつ保護者の方たち、例えば、尾道市内の幼稚園、保育所に通っている子供さんをもつ保護者の方たちが、「私たちには何の説明もないんよね。でも1年後、2年後はうちの子は入学するんよね。どうなるんかね。」っていうような不安の声を聞くことがあったんですね。たぶん地域の説明会があるってことを、その保護者の方たちが知っていれば、こういう今日みたいな場に来て、子供の1年後、2年後とかが直接聞けるかと思うんですけれども、まずもって小さいお子さんがいる家庭は、夜は出にくいっていうこともあるでしょうし、また、回覧でも今日のことも回ってはきているんですけれども、若い世代では何だろう、回覧に目を通さない方たちもたくさんいるのかなというふうに、ちょっと日常の会話の中で思っていて、なんか、例えば、せめて市内の幼稚園とか、保育園とかに通っている対象になりそうな、これから1年後、2年後、年少さんくらいまでのお子さんに対しての、なんかお手紙配付なりの通知があったら、ちょっと安心してもらえるのかなって思ったんですけれども、その辺は今後いかがでしょうか。</p>
<p>三浦学校経営企画課長</p>	<p>ありがとうございます。この再編案につきましては、昨年11月からご説明を申し上げているところなんですけれども、今の1年生、昨年は幼稚園、保育所、こども園の子供たちの保護者の方々には、案内、説明をさせていただいているところなんです。今まだ1年生に入っていないお子さんですよ、やはり話題にもなるでしょうし、不安に感じられることもありますので、ちょっとどのような方法かということは預からさせていただいて、お便りになるか、説明になるか分かりませんが、そういったことも。ごめんなさい。入学説明会でも説明が可能だということもありまして、どういった方法がいいかということは預からさせていただければと思います。</p>
<p>教育委員会事務局（司会）</p>	<p>他に意見、質問がございましたら、挙手をお願いします。よろしいでしょうか。</p>
<p>住民4</p>	<p>大宮町内会の〇〇と申します。よろしく申し上げます。もう決まってしまうわけなんですよね。移転いうのはね。それで、このプリントですね、これ。このプリントについて質問があるんですが、9年間連続カリキュラムという色分けしてあるところですね、中学校、小学6年からですかね、1年、2年、3年は教科担任制と書いてありまして、</p>

<p>三浦学校経営企画課長</p>	<p>その下は、小学1、2、3年は学級担任制というふうには書いてあるんですが、学校行事とか、いろいろな運動会とか文化祭とかですね、やる時に学級単位でね、球技大会とかあるんですが、この教科担任制の場合には、学級担任というのがないのかなと思ったんですが、これはどんなんでしょうか。</p>
	<p>ご質問ありがとうございます。教科担任制と学級担任制ということで、ちょっと誤解を与えているところがあるかなと思うんですけども、今小学校は主にですけども、担任の先生が国語の授業や算数の授業、社会の授業をやっていくスタイルです。中学校は、担任の先生はいるんだけど、社会の先生、国語の先生というふうに、専門の先生が授業をしているのはご存知だと思います。そのイメージは変更はありません。教科担任制というのが広がっても、教科担任制を導入しても学級というものはありますし、所属する学級はありますし、学級担任というものはあります。ただ、今ここで申し上げているのは、小学校の高学年あたりから、中学校のように、学級担任はいるんだけど、授業は専門の先生がやっていくということで、より専門性のある授業を展開していきたい、その中で子供たちが興味をもって学びを深めてもらいたいという思いで、高学年あたりからやっっていこうというふうに考えておまして、今、図のように新しい校舎のイメージを出しておりますが、英語教室とか、まあこれは小学校の高学年以上をイメージしておりますけれども、専門教室がある、だけど、兼1年1組というふうにありますように、所属する学級もあるし、担任の先生もいるというようなイメージを、分かりにくいんですが、持っていたいただければと思うんですが。</p>
<p>住民4</p>	<p>よく分かりました。ありがとうございます。</p>
<p>教育委員会事務局（司会）</p>	<p>他に質問がある方は挙手をお願いします。 なければ、質疑応答の時間を終了させていただこうと思います。 最後に宮本教育長から閉会の挨拶を申し上げます。</p>
<p>宮本教育長</p>	<p>5 閉会 皆様、本日は貴重なご意見、ご質問ありがとうございました。今後教育委員会といたしまして、関係する6つの小中学校で開催をさせていただきました保護者説明会でのご意見、また、本日から4つの地域で開催をさせていただきます地域説明会での意見、こうしたご意見等を踏まえながら、まずは子供たちの安全ということ、そして子供たちが切磋琢磨できる適正規模の望ましい教育環境、こういった観点から、教育委員会として判断させていただきたいと、そういうふうに思っておりますので、よろしくお願いたします。そして、今後も教育内容でありますとか、通学対策等、引き続き皆様からご意見をいただきながら、よりよいものにできるように教育委員会としても努力してまいりたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしくお願いたします。本日はありがとうございました。</p>

	(18:35 終了)
--	------------